

越冬前に排水溝の点検・整備を行いましょ。

長岡地域振興局農林振興部
麦作生育速報
(越冬前)

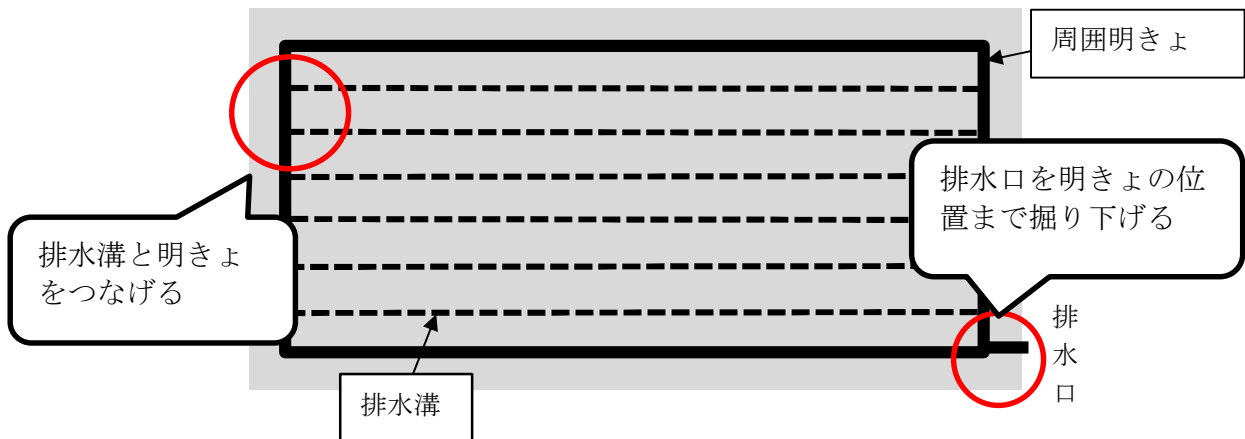
令和7年11月18日
長岡農業普及指導センター

- 播種時期の降雨により、苗立不良及び湿害の発生が多くのは場で見られます。
※生育はは場間差あり
- 越冬前の生育量を確保するため、畝間や溝に地表水が滞留している場合は、排水溝と明きよをつなげ排水を促しましょう。

主な排水対策

	作業のポイント
周囲明きよ※ (地表排水)	は場の周囲に幅 30 cm、深さ 25~30 cmの溝を掘る。排水口を周囲明きよの深さまで掘り下げる。
排水溝※ (地表排水)	は場内に3~5 m間隔で深さ 20 cm程度、幅 20~30 cmの溝を切り、必ず周囲明きよに接続する。

※周囲明きよや排水溝は定期的に点検し、必要に応じて手直しする。
特に、消雪後は雪の重さで溝が崩れている可能性があるため速やかに点検を実施する。



周囲明渠+排水溝が施されている



土塊が地表排水を妨げている

【R7大麦生育概況調査結果(調査日:和島・出雲崎・寺泊11月13日、長岡11月14日)】

地区名	地点名	播種日 (月日)	換算係数	播種様式	草丈			茎数			葉数			葉色		
					本年 (cm)	前年比 ^{※1} (%)	指標比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 ^{※1} (%)	指標比 (%)	本年 (葉)	前年差 ^{※1} (葉)	指標差 (葉)	本年 (SPAD)	前年差 ^{※1} (SPAD)	指標差 (SPAD)
長岡	福道	10月11日	3.35	ドリル	17	71	72	404	79	104	4.0	-1.6	-	42.0	0.5	-
	大荒戸	10月18日	3.46	ドリル	13	66	56	216	53	60	2.2	-3.1	-	38.0	-8.2	-
	王番田	10月15日	3.65	ドリル	13	63	56	259	76	72	3.4	-3.0	-	38.2	-7.5	-
	高瀬	10月9日	3.33	ドリル	17	79	70	263	102	73	4.3	-2.1	-	34.4	-7.2	-
	巻島	10月13日	2.67	ドリル	14	104	57	231	109	64	4.4	3.2	-	38.4	2.2	-
	槇山	10月10日	3.07	ドリル	17	-	71	292	-	81	3.9	-	-	40.6	-	-
和島	島崎	10月23日	4.00	散播	7	57	29	398	66	78	1.7	-1.8	-	-	-	-
出雲崎	神条	10月19日	3.33	ドリル	15	54	62	303	68	84	2.0	-3.1	-	32.1	3.0	-
	乙茂 ^{※2}	10月23日	4.00	散播	-	-	-	-	-	-	1.4	-	-	-	-	-
寺泊	夏戸 ^{※2}	10月24日	4.00	散播	-	-	-	-	-	-	1.3	-	-	-	-	-

※1 前年比・差は、令和6年11月21、22日調査の調査結果と比較

※2 出雲崎乙茂、寺泊夏戸は、葉齢のみ